

“日本推し”の Twitter インフルエンサー
アルトゥルさんが CM 初出演！
テーマは「世界を言語バリアフリーに」

株式会社 PIJIN（本社：東京都千代田区、代表取締役：高岡 謙二）は、自社が開発・運営を手がけている多言語表示サービス「QR Translator」初の動画 CM を完成させました。記念すべき初回の動画には、日本の魅力を発信し続け、Twitter を中心とした SNS 上で約 38 万人（※）のフォロワーを有しているラトビア出身のアルトゥル・ガラタさんを起用しています。この動画は主に YouTube 上の広告としてオンエアされる予定です。

※2022年8月現在の SNS 総フォロワー数

■ 動画 CM 作成の目的

QR Translator は観光地やメーカーの商品パッケージ、行政文書など多くの分野でご利用いただいています。しかしながら「B2B 向け」サービスということもあり、一般的な認知度はあまり高くありません。そこで、より多くの方々にこの便利なサービスの存在を知って頂きたいという思いから動画 CM を制作しました。

■ アルトゥルさんを起用した理由

アルトゥルさんの Twitter (@ArturGalata) では、日本語や日本文化を深く理解した上で、その固有性について書かれているものが多く、さらにそれを外国人目線でとてもユーモラスに表現されています。言語が持つ特殊性や、他国の違った文化に興味を持つ人達の間でアルトゥルさんはシンボリックな存在となっており、弊社が掲げる「世界を言語バリアフリーに」という企業ミッションにも合致すると考えたため、今回出演のオファーをさせていただきました。

■ ストーリー

日本に降り立ったあるひとりの外国人。観光地に向かいますが、看板の説明が読めません。また、旅行中に具合が悪くなり、薬を買いに薬局を訪れますが、どのような薬なのかわかりません。困り果てている中、見つけた QR コードをスキャンしてみると文字に掛かっていたノイズが取れ、わからなかった内容が外国語で表示され、読めるようになります。



■ 撮影エピソード

すでに日本での本の出版や、多数メディアへの出演をされているアルトゥルさんですが、企業の動画 CM に出演し、演技をするのは今回が初めての試みで、序盤は緊張している場面もありましたが、撮影が進んでいくうちにスタッフとも打ち解け、監督と何度も細かいやり取りや確認をし合い、アルトゥルさんの魅力が存分に表現された作品になりました。

■ アルトゥルさんコメント

初めて日本へきた時、私は日本語を話すことも、読むことも、聞くこともできませんでした。日本での旅行は本当に楽しかったし素敵な思い出ばかりでした。でも、色んなことを理解できたらもっと楽しかったらと感じました。QR Translator を利用し、色々な内容を多言語で表示すると、多くの外国人が自分自身でサービスや文化を理解することができ、旅行や日常生活をもっと充実させることができます。日本は世界中の人々が行ってみたい国で、それだけ素晴らしい国だと私は思います。だからこそ多くの方がもっと楽しめるよう、QR Translator を活用してくださる場所が増えれば嬉しいです。今回は出演させていただき本当にありがとうございました。

■アルトゥルさんについて



アルトゥル・ガラタ

ラトビア出身、ジョージア在住。

小学生の頃に見た日本のアニメをきっかけに日本が好きになり、現在は日本推しラトビア人として SNS を通し日本文化の魅力を日々発信している。SNS 総フォロワー数は 38 万人を超える。好きな食べ物はメロンパン。

【Twitter】

<https://twitter.com/ArturGalata>

【Instagram】

https://www.instagram.com/artur_galata

【YouTube】

https://www.youtube.com/channel/UCAuCJtn7iQDj07xjLX6-_Ag

コミックエッセイ『アルトゥルと行く！不思議の国・ジャパン』出版社: KADOKAWA

<https://www.amazon.co.jp/dp/4046052783>

■多言語表示サービス「QR Translator」について

QR Translator は株式会社 PIJIN が開発・提供している QR コードを使った多言語表示サービスです。ユーザーが QR コードをスキャンするだけで、ユーザー端末の設定言語が認識され、自動的に翻訳文を表示します。

QRコード（二次元コード）を利用した、情報インフラ・プラットフォームサービス

外国人が母国語で情報が読める ように、多言語のコンテンツをつくる仕組み を提供

(=自分が読み取りやすい形式で情報が読める)



■ 主な機能

- 専用アプリ不要
- 41 言語対応：1 つの QR コードで最大 15 言語の表示が可能
- 貼り替え不要：web 上で簡単にコンテンツの修正・更新が可能
- 音声読み上げ機能付き：視覚障害がある方にも情報を届けられるインフラ・サービス
- データ解析：QR コードを読み取った人の場所や言語属性を分析可能

■ 主な受賞実績

- 2016 年 東京都世界発信プロジェクト「革新的サービス大賞」
- 2017 年 Keihanna Venture Championship「特別賞」
- 2017 年 九都県市のきらりと光る産業技術表彰「東京都代表」
- 2018 年 ジャパン・レジリエンス・アワード「強靱化大賞」

※「QR Translator」は株式会社 PIJIN の登録商標です。

※「QR Translator」の仕組みは日本、米国、欧州、中国、韓国等で特許を取得済です。

■ 株式会社 PIJIN について

「IT の力で世界を言語バリアフリーにする」を企業理念に、多言語ソリューション QR Translator を開発・運営しています。

本社：〒100-0005

東京都千代田区丸の内 1 丁目 6 番 2 号新丸の内センタービルディング 21 階

代表者：代表取締役社長 高岡謙二

URL：<https://jp.qrtranslator.com/>

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社 PIJIN

担当：藤山

press@qrtranslator.com

03-4531-9690